

## どんな境遇でも、満ち足りる秘訣を学ぶ

### 聖書

ヨブ記 1:1 ウズの地にヨブという名の人があった。この人は完全に正しく、神を畏れ、悪から遠ざかっていた。

ヨブ記 10:2 わたしは神に言おう、『わたしを悪しき者と見なさないでください。なぜあなたがわたしと争われるのか、知らせてください。

ヨブ記 10:13 しかし、あなたはこれらの事を、あなたの心に秘めておられました。わたしは、これがあなたと共にあるのを知っています。

エペソ 3:9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー〔経綸〕が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり、

ヨブ記 42:5-6 わたしはあなたのことを耳にしていました。しかし今、わたしの目はあなたを見ています。6 それゆえ、わたしは自分を忌み嫌い、ちりと灰の中で悔い改めます」。

ピリピ 4:11-13 わたしは乏しいから言うものではありません。というのは、わたしはどんな境遇でも、満ち足りることを学んだからです。12 わたしは卑しくなる道を知り、また豊かになる道も知っています。あらゆる事において、またいっさいの事柄において、わたしは飽くことにも飢えることにも、豊かであることにも乏しくあることにも、秘訣を学びました。13 わたしは、わたしを力づけてくださる方の中で、いっさいの事柄を行なうことができるのです。

I 二つの質問： ① 神が人を創造した目的は何でしょうか？

② 神が彼の選ばれた民を対処する目的は何でしょうか？

(なぜクリスチャンに、苦難があるのでしょうか？)

(1) 神がご自身をキリストの中でその霊によって、わたしたちの中へと分与し、わたしたちの命、性質、すべてとなり、わたしたちがキリストを生き、キリストを表現することです(ヨハネ 10:10 後半、I コリント 15:45 後半、ピリピ 1:19-21 前半)。

- (2) 神が彼の聖なる民を対処する目的は、彼らがすべてを空にされて、神だけを彼らの獲得として受け入れることです。神の民が、他のどのようなものでもなく、ますます神を獲得し、神にあずかり、神を所有し、神を享受することを、神は願っています。

II ヨブの基本的な問題は、ヨブが神に欠けていたことでした。ヨブに対する神のすべての対処の意図は、ヨブを減少させて無にならせつつも、彼の生存を保ち、神がご自身をヨブの中へと分け与えることでした（エペソ 3:16-19）。

- (1) ヨブは自らを義しい者とし（ヨブ 6:30. 9:20. 27:5-6. 32:1）、自分の状態に満足していましたが（13:3. 23:3-4. 31:6）、自分が神の御前でみじめな状況にあることに気づいていませんでした（参照、啓 3:16-18）。
- (2) 神は、ヨブが間違った領域にいるのを知らせることを願いました。この領域は、彼の完全さ、正しさ、高潔さにおいて、旧創造にある人としての彼自身を建て上げる領域です。ヨブはこれらのことで自分を栄光ある者とししました。しかし神は、それらが妨げであって、はぎ取られるべきであると考えました。それは、ヨブが神の性質、命、要素、本質を受け入れ、こうして新陳代謝的に造り変えられて、神・人、すなわち新創造の中で神を表現し、神を他の人の中へと分与する人となるためでした（II コリント 3:18. I ペテロ 4:10. エペソ 3:2）。

III 苦難の主要な目的は、特に神の子供たちに関しては、苦難を通して神の性質が人の性質の中へと造り込まれ、最も満ち満ちた程度にまで人が神を獲得することです（II コリント 1:8-9. 4:16）。

- (1) わたしたちの神は今日、手順を経て究極的に完成された三一の神の究極的完成としてのすべてを含む霊です。今日わたしたちが見ている神は、究極的に完成された霊です。わたしたちは霊の中で彼を見ることができます（II コリント 2:10. II テモテ 4:22）。
- (2) わたしたちが神を見るのは、神で構成されるためです。神を見ることは、わたしたちを造り変えます。神を見ることは、神を獲得することと等しいのです（II コリント 3:16, 18. マタイ 5:8. 啓 22:4）。
- (3) わたしたちは患難のただ中で、わたしたちの霊に注意し、主をわたしたちの住まい、また満ち足りていることの秘訣としなければなりません（II コリント 2:13. 7:5-6. マラキ 2:15-16. 詩 91:1. ピリピ 4:11-13. 詩 90:1-12. 31:20. イザヤ 32:2）。

ピリピ 4:11-13 わたしはどんな境遇でも、満ち足りることを学んだからです。

12… わたしは飽くことにも飢えることにも、豊かであることにも 乏しくある  
ことにも、秘訣を学びました。13 わたしは、わたしを力づけてくださる  
方の中で、いっさいの事柄を行なうことができるのです。

詩 31:20 あなたは彼らをあなたの御顔の隠れ場に隠して、人々の陰謀から  
離されます。あなたは彼らをひそかに避難所に置いて、舌の争いから  
離されます。

- (4) ローマ 10:13 主の御名を呼び求める者はすべて救われる。  
マルコ 16:16 信じてバプテスマされる者は救われる。

十字架の道—損失によって益を得る

458

(英 626)

オリブしぼられて、あぶらとなる;

ぶどうもつぶされ、よきさけとなる;

こうりょう焼かれて、かおりはなつ;

さればわれいかに、くだかるべきや?

(復) 打げきみな、えきとなし、

取りしものに代え、主はご自身あとう。

2 主よ、こころの弦を かきならせや;  
主のしらべあれば、 すべて耐え得る;  
たおれるたびごと、 ながあい知る;  
なれちかくませば、 損しつおそれじ。

3 あいのたい処をば、 つらくかんじ、  
自我に捕らわれし われ、恥じるのみ、  
主よ、わがおもいを かえりみずに、  
主のよろこぶまま、 御むね成しませ。

4 賛美せよ、賛美せよ、 賛美はあまし;  
あまさはいや増す、 なみだの賛美に;  
主、わがたからゆえ、 ただいのりせん;  
われおとろえゆき、 主いよよ増せと。